

別添 2

閉域性を保った通信線回線に関する要件

- 1 マルチコピー機の提供会社は接続回線まで含めた必要なインフラを提供すること。
親会社や関連会社を含め、第三者への再委託は認められない。
- 2 上記インフラは、マルチコピー機の提供会社にて基本設計および評価を行ったうえで提供すること。
- 3 接続回線は閉域性の確保された専用回線を選択し、外部からのアクセスを排除すること。
- 4 データセンターとの通信は必要に応じて市民課に報告、協議および合意のもと冗長構成等に対応できること。
- 5 マルチコピー機の提供会社のデータセンターとのネットワークは FW 等により通信の安全性を確保すること。
- 6 ネットワーク機器は施錠管理を行い、第三者のアクセスを排除すること。
- 7 提供する回線およびネットワーク機器の状態について、常時監視を行うこと。
- 8 365 日対応のネットワーク保守受付窓口を持ち、必要に応じてオンサイト対応を行える体制を保持すること。
- 9 データセンターと守山市との接続回線はモバイル回線で提供すること。